

本機構加盟団体

代表者 各位

アンチ・ドーピング関係者 各位

一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構

代表理事 河野 一郎

国際総合大会等に参加するアスリートに向けた注意喚起について（周知依頼）

平素は、本機構の活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、先般より、2021年開催の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会前に実施のドーピング検査において、中国の競泳選手23名から陽性反応が出ていたという報道があり、各関係機関からコメントが発信されています。

世界アンチ・ドーピング機構（WADA）は、この問題に関連して、ファクトシート及びFAQを本年4月29日に発表し、本案件は当該選手が摂取した食品等の汚染に関連するとしています

https://www.wada-ama.org/sites/default/files/2024-04/2024-04_fact_sheet_faq_chinese_swimming.pdf

（右下のQRコードよりPDFが閲覧できます）

今回の報道に限らず、食品やサプリメントの汚染はクリーンなアスリートにとって非常に深刻な問題となっています。本機構では、2021年の東京及び2022年の北京でのオリンピック・パラリンピック競技大会に出場する日本代表選手を対象として、食事やサプリメント摂取を記録するためのアプリ「アスリート・プロテクション（現在停止中）」の開発や動画配信による情報提供等を展開してまいりました。このたび、本年開催されるパリでの競技大会を控え、改めましてアスリートが注意すべき内容を下記の通り整理いたしました。

加盟団体の皆様におかれましては、国際総合大会等に参加する選手及びアンチ・ドーピング関係者の皆様にご周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。



記

1. 飲食についての注意喚起

- ✓ 飲食をした際には**摂取した内容を記録**（写真、食事日記、レシート等）に残す。
- ✓ 大会期間中に**選手村以外で飲食をする場合は複数人**で行き、できるだけ同じものを摂取する。
- ✓ 飲料を摂取する場合は、開封済みやふたの無いものは避け、**未開封のもの**を選ぶ。

2. 薬、サプリメントについての注意喚起

- ✓ 市販薬、処方薬に拘わらず、薬を服用する場合には、必ず**専門家に相談**する。
- ✓ 処方薬について、必要な場合は**TUE申請**し、付与されたTUEの**有効期間**にも注意する。
- ✓ TUEの付与の有無に関わらず、服用している薬については、**処方箋、包装、ロット番号等**を記録又は保管するとともに、もし残りがある場合は**薬自体も一部保管**しておく。
- ✓ サプリメントを摂取している場合は、**購入したレシート、包装、ロット番号等**を記録又は保管するとともに、可能であれば**容器とともに、製品自体の一部を保管**しておく。

以上